

大内かわら版 NO.12

大内地区の「地域の教科書」

- ①暮らしに関することをまとめたもの（行事・役割、慣わしなど）
- ②地域の魅力・特徴などをまとめたもの

目的・効果

- 〔移住希望者〕大内のことを知ってもらい、知ったうえで移住してもらおう。選んでもらおう。
- 〔大内住民皆様〕・地域の魅力など認識の再確認をする。
・在住行政区以外の行事・団体などを知る。
- 〔出身者・若い世代〕地域の魅力などを情報発信し理解してもらおう。

第4回「地域の教科書づくり推進会議」の決定事項

10月17日の会議について、以下のとおりお知らせいたします。

大内地区全体および12区ごとのたたき台案

○収集したデータをもとに作成した「たたき台案」を用いてワークショップを行いました。

→印象や見やすさ・分かりやすさを向上した方がよいなどたくさんの意見が出ました。

○教科書のビジュアル化（写真や地図を入れる）が求められました。



決定事項①

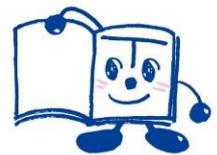
たたき台案に対し「文字ばかりで見にくい」などの声があったため、文字を大きくし、ビジュアル化（写真や地図を入れる）など見やすくする。

今後の地域の教科書づくりについて

○推進員の皆さんから出た意見をたたき台案に反映し、平成29年内の全戸配布を予定しています。

○第1段階完成に向け準備を進め、平成29年度内の完成を目指します。

○第1段階以降についても考えていく必要性があります。これは次年度より取り組みますが、ほかにどんな情報があれば良いかの意見を求めています。



決定事項②

たたき台案を平成29年内に全戸配布予定。

決定事項③

全戸配布した意見を参考に平成29年度内に第1段階の完成を目指します。



大内各地区の出来事や催しなど（10～11月中旬）



ふるさと大内史跡めぐり 10/14
東北歴史博物館（多賀城市）や塩釜神社などをめぐりました。



ほほえみ会(中平) 10/17
隔月開催で、話が尽きないお茶のみ会です。



ガーナから視察研修 10/19
「羽山の里佐野」と「大内ふゆみずたんぼ生産組合」を視察されました。



えごま収穫体験
大学生が大内青葉のえごま収穫を体験しました。



タンチョウ復帰を考える会 10/31
12/17のシンポジウム開催に向け話し合いが行われました。



大内小学校持久走記録会 11/9
子ども達が走り、保育所の園児や地域の方々がその姿を応援していました。

移住事業・交流事業とは？ <5>（まちの魅力を発信する）

ビジュアル化して「まちの魅力」を発信する取り組みについてお伝えします。

◆秋田県山本郡藤里町「とんじこんじ」

町内外に魅力を発信し、**町への愛着や移住定住につなげる**ことなどを目的に、**町の暮らしや人物に焦点**をあてた冊子を発行。地域のつながりや愛着の希薄化に危機感をもち、**地元の良さを伝える**ため住民主体の編集部を設立。会社員や主婦など**様々な立場**の有志メンバーが取材執筆、編集までの作業を行う。



◆東京都三鷹市「三鷹まちづくりガイドブック」
まち歩きやワークショップを行い、**地域を良くするアイデアやヒント**を共有。どの世代も手に取りやすいよう**デザイン性を高めたもの**を作成。

◆島根県松江市「まち歩きマップ」

公民館区ごとに地域の歴史や文化を伝える**お宝（資源）**を住民が中心となり発掘。**読み手に伝わる紙面づくり**を意識し地図や写真を多用。3年をかけて完成。

